

家庭へのお願い

- ・登校前の健康観察・検温・記録
- ・37.0℃以上や体調不良の場合は自宅休養（平熱が高い場合は学校と相談）
- ・ハンカチ、タオル、水筒、健康観察表、**マスクの予備**を持参
- ・マスク着用（**登下校時、人との距離がとれるときは、マスクを着用しなくてもよい**）

学校での対応

① 登校時

- ・密集を避けて登校し、教室に入る前に手洗いをする。 *学校外からウイルスを持ち込まない。
- ・検温していない生徒、健康観察表を忘れた生徒は教室に入る前に検温する。

② 朝の学活

- ・担任が健康観察をする。（健康観察表を確認）

③ 授業時間

- ・座席の間隔を空ける。マスクを着用する。
- ・換気のため、対角線上2カ所以上の窓を開けておく。
- ・発言は前を向かせて行う。グループ学習は原則しない。

④ 休み時間・休憩時間

- ・教室、廊下の窓やドアを開けて換気を行う。
- ・教室に入るときは、手洗いをする。
- ・生徒間の距離をとる。
- ・水分補給をする。



⑤ 給食時間

- ・給食前後は、手洗いをする。 *給食の時は、唾が飛びやすく、感染リスクが高い。
- ・給食当番は、自分用のエプロン、三角巾（バンダナ）を着用する。
- ・給食当番は手指を消毒する。配膳時は必要に応じて手袋をする。
- ・対面する形での会食をやめ、会話を控える。
- ・給食後の歯磨きは人と離れて行い、うがいの水は飛び散らないように静かに吐き出す。

⑥ 清掃活動

- ・清掃により清潔な空間を保ち、感染予防に役立てる。
- ・多くの生徒が触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）の**水拭き**や消毒は、清掃の時にを行う。
- ・清掃後は、**手洗いをする。**

⑦ 部活動

- ・部活動後は、手洗いをする。 *家にウイルスを持ち帰らない。
- ・生徒間の距離をとり、大声での会話や発声は控える。練習メニューを工夫する。
- ・水分補給をする。

⑧ その他

- ・集会を行う場合は、体育館で実施し、間隔をあけ、換気を行う。
- ・生徒に発熱や体調不良等の症状がある場合は、保健室で休ませ、早退の措置を取る。

*可能な限り、上記のことを実施する。